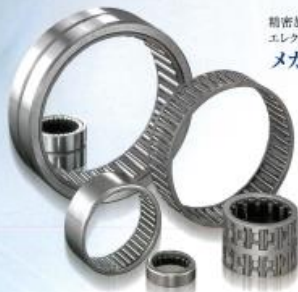


特集

JIMTOF開幕

IKO 技術の軸を支える

私たちはベアリングメーカーとして、
丁寧に作り込んだ品質で多様化するニーズに応え、
皆さまに寄り添いテクノロジーの発展を支えています。



あらゆる産業で不可欠な機械要素部品
ニードルベアリング

精密加工技術と
エレクトロニクスとの融合
メカトロシリーズ



ミクロのレベルを追求し
高精度の直線運動を実現
直動案内機器

日本トムソン株式会社

MOBIOセミナーで、トクピ森社長ら講演

ものづくり企業を支援する「ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO、モビオ)」は9月27日、大阪府東大阪市のクリエイション・コア東大阪でセミナーを開催した(=写真)。大阪府内の企業などから約80人が参加した。

テーマは「金属加工の街OSAKAから発信する切削工具革命-技術・工具のイロハと生産性革命-」。3人の講師が登壇した。東京大学の帯川利之名誉教授は切削理論や数値解析を基に、難削材加工や高圧クーラントの効果や航空機産業の動向を説明した。

また、日産自動車のOBで「徳永kaizen塾」の徳永秀夫塾長は「工具の価格差があっても、加工精度は加工技術で補える。超高压クーラントを利用した切削加工の環境や加工条件の変更で対応できる」と持論を展開した。



トクピ製作所(大阪府八尾市)の森合主税社長は、コスト削減と生産性向上に貢献する「超高压クーラントの導入メリット」と「最新の難切削加工法」を紹介。参加者は熱心に耳を傾けた。